

## 活発な質疑応答があり盛況だった「地域連携調布フォーラム」!

NPO法人調布市民放送局が企画・運営に携わった「地域連携調布フォーラム」(主催:総務省関東総合通信局 関東ICT推進NPO連絡協議会)が10月25日(土)の午後2時から市内の電気通信大学東3号館のマルチメディアホールで開催された。ICTを利活用して防災と地域情報の交流をどう進めるか、をテーマとしたフォーラムで、パネルディスカッションでは約100人の参加者が相次いで質問をし、この種の市民参加型フォーラムとしては関心の高さと熱気が伝わってきた。

冒頭で関東総合通信局の渡辺信一局長と調布の長友貴樹市長が開会の挨拶。この後、電気通信大学の三木哲也特任教授(調布市民放送局代表)が「防災の観点からの地域状況理解と非常時防災対策へは日常的な情報交流が欠かせない」との基調講演。この中で三木特任教授は「情報交流の共創を通して新しい価値を作り出すことが重要だ」と強調した。続いて、同大学大学院情報システム学研究科の山本佳世子准教授が「地理情報の防災・地域活動への活用としてのソーシャルメディアGISの開発と研究」を軸とした講演。この講演に続き、今年2月に市内で行われた「ICT地域防災情報支援調布フィールド試験」を記録したDVDが放映された。

各地での事例では3人が発表。なかでもユニークだったのが、調布生まれの古橋大地氏(東京大学空間情報科学研究センター特任研究員)が発表した「調布マッピングパーティーの活動」。同氏は、紙とスマホなどを使い誰でも参加できるオープンストリートマップ作りを提唱している。この日も「明日(10月26日)、市内のAED設置場所を地図に記入する第2回調布マッピングパーティーを若葉小学校で開きます。300人以上の参加者が目標で世界最大規模のイベントにしたい」と抱負を語っていた。調布市民放送局では4台のカメラを使い、ユーチューブでフォーラムの様を生中継した。(大泉 洋一)

## 第2回「調布まちゼミ」で当局の湯原達夫が映像制作セミナーを開催

専門職の人が講師となり、その専門知識やコツを無料で教えてくれる街中のゼミ。当局の湯原達夫(映像プロデューサー)が、たづくり8Fスタジオで13日(木)22日(土)26日(水)に「初心者のための映像制作セミナー」を開催。申込み、問い合わせは ☎042-483-1080(有/スペース・ワイ)まで。

### 応援しよう! スポーツ in 調布

FC東京 勝点45 7位(10/31現在)

11月22日(土) 17:00 VS アルビレックス新潟 @味の素スタジアム

LIXIL DEERS(リクシル ディアーズ): 調布の7月7日

「2014年秋季リーグ戦」セカンド・ステージが行われています。

11/1(土) 14:30 VS アサヒ飲料チャレンジャーズ@エキスポフラッシュフィールド

11/16(日) 14:30 VS IBMビッグブルー@横浜スタジアム

◆地元チーム LIXIL DEERS リクシルディアーズを応援しましょう!

東京サンレーヴス: 調布の7月7日 3勝5敗1位

11/15(土) 18:00 VS 福島 @稲城市総合体育館

11/16(日) 14:00 VS 福島 @稲城市総合体育館

大相撲 11月場所番付

坪見 (序二段西十三枚目)



CATCHでは、○番組制作メンバー○運営メンバー○会員・賛

○資金・場所などを支援くださる方を募集しています!

## ～FC 東京応援記～

9月末の時点でリーグ残り8試合。首位浦和に勝点11差。ACL出場枠である3位川崎との勝点差は6。まだまだここから・・・と書きました。10月の戦績を振り返ると、10/5 仙台戦は元FC東京の赤嶺真吾にこぼれ球を押し込まれ0-1で敗戦。5月6日以来のこの敗戦が東京の歯車を狂わせたのか、日本代表戦明けの10/18は落ちない大宮に本領発揮されNACK5スタジアム初の敗戦。10/22 広島戦は渡邊千真のダイビングヘッドと太田-武藤のホットライン開通ヘッド弾で2-1勝利(^^)/ さあ上位を叩いてACLを目指すぞと思った10/26のG大阪戦は権田が前半終了間際にチャージを受けて負傷退場。松田のプロ発得点はあったものの1-2敗戦。今月は下位チームとの対戦が多く、上位進出3位以内を目指したものの1勝3敗に終わった(><)。首位浦和には勝点13差ACL出場枠である3位鹿島(川崎)との勝点差は6。‘ここぞ’というところで勝てない東京。‘ここで1点’という場面で決められない東京。強くなろうぜ、東京戦士！残り4試合は是非ともスカッと勝利で決めてほしい！（日比生）



## 土方歳三がいた多摩の風景

新撰組副長土方歳三の生涯を描いた司馬遼太郎氏の『燃えよ剣』には、「ここ多摩周辺の幕末期の風景が書かれている。以下、同書に描かれたかつての多摩近郊の様子を描写してみる。

まず調布市は、江戸内藤新宿から六里のところにあり、当時は布田を中心に近郊の、国領、小島、下石原、上石原を合わせて布田五ヶ宿といった。司馬氏は執筆当時の調布の印象を「まもあまり様子は変わらない、年中まぐさくさい風が吹いている宿場町である」としている。街道沿いにはいくつかの旅籠があり飯盛り女がいた。ここには色黒い女が集まっていたため「布田の黒よし」と呼ばれていたそうだ。上石原には近藤勇の家があり、そこから三里と離れていない石田村（日野）には土方の生家もあった。ここは初夏には草むらぐまむし臭くなる農村であったという。歳三の生家は「石田散薬」といって、近くの浅川河原でとれる草を加工し散薬として行商販売していた。小説の冒頭近くでは、バラガキ（乱暴者）といわれていた歳三が村を出て二里半のところにある武蔵府中の六社明神の祭礼（くらやみ祭り）に行き、参詣にくる女の袖を引く様子が書かれる。甲源一刀流、南多摩八王子比留間道場の七里研之助らとの決闘で、沖田総司とともに血刀を振るったのは分倍河原。実際の河原は南にありここは田んぼがひろく続くところで古戦場になっており、刀、人骨、鎧の一部などが出たという。

この多摩から京都そして官軍との戦い（戊辰戦争）で北海道・五稜郭まで転戦し、士道に殉じて戦死した土方歳三享年三十五歳。その青春はここ多摩の地にあった。（杉浦俊之）



## 神代植物園の山丸拓郎さんの横顔

11月は菊とバラが美しい都立神代植物公園。この公園でお客さんとの窓口役や広報の仕事をするのが、サービスセンター管理係の山丸拓郎さん(29)。東京都公園協会の職員で、今年4月に代々木公園から異動になったばかり。「学生時代は新聞学科だったので、人と接することが好きでした。それと東京生まれなので高尾山にはよく行っていました。緑が好きなんです」と話す。趣味は山を駆け走るトレイルランニング。  
☎042-483-2300 月曜 休園



## 木島平のいま

### 「冬の気配」

新鮮屋の閉店時間は午後6時半。少し前までは閉店時間になっても夕暮れの太陽が見えていたものの、いまではすっかり日も沈みきり、夜が訪れています。秋晴れの少し汗ばむような陽気の日も、夜になれば暖かいいものが恋しくなるような気温まで冷え込みます。

秋になったばかりと感じていましたが、気づけば冬が顔を覗かす今日この頃。

そろそろ村のほうでは雪の心配をしている頃かな、と、頭によぎる日々です。

（調布&木島平村食の駅新鮮屋店長 宮崎哲也）

## 2万5000人の観客が集まった 第19回調布飛行場まつり

秋晴れの10月19日(日)調布飛行場で、第19回調布飛行場まつりが開催された。多摩と島嶼(とうしょ)(大島、新島、神津島、三宅島)を結ぶ飛行場だけに、大島など各島の物産展や各種イベントがあり、2万5000人の観客が楽しんだ。この飛行場まつりの最大の特徴は飛行機が身近で見られること。入口でもらった地図には機体展示ゾーンと書かれていた。

最初に目についたのが国土交通省国土地理院の測量機「くにかぜⅢ」。アメリカ製のセスナ式208B型で全長12.7m。乗員6名。「御嶽山噴火の際は調布から飛び立ち、いち早く山頂付近の測量をしました」(まつり本部)。その側にはヨーロッパ製で7億円もするドクターヘリ。山形県から整備のために飛んできたということだ。小型飛行機体験飛行ではセスナ172型機が抽選で当たった人を次々と乗せていた。午前11時半頃にこの日の“主役”であるドイツ製のドルニア機が現れた。調布と大島、三宅島など島嶼を飛ぶ定期便である。美しい機体に観客から拍手。格納庫ゾーンでは市の商工会青年部の福引きがあり、盛り上がっていた。(大泉洋一)

## 人気の「ケラケラ」が 調布駅前広場でミニライブ!

昨年10月に「調布一日市長」を務め、現在も「調布市宣伝本部見習い」の肩書きがある3人組音楽ユニットの「ケラケラ」が10月7日(火)午後6時から調布駅南口広場でミニライブを開いた。翌日の8日に発売するニューシングル「ケラケラじゃんけん/STATION」発売記念イベントで、幼稚園から高校まで調布育ちのボーカルMEMEが「マシュマロ」「STATION」「スターブレイション」を歌い、約1000人の観客が声援を送った。

ライブ中に、MEMEが「本日のスペシャルゲストはモーニング娘。OGで元ミニモニ。の辻希美さんです」と紹介すると、辻が登場。辻は「ミニモニ。ジャンケンぴょん!」を歌っているの、じゃんけん繋がりだそう。途中から日本じゃんけん協会の会長も白マスク姿で参加。「この曲は協会の公認ソングで正しいじゃんけんのルールを教えています」と強調していた。最後は「ケラケラじゃんけん」の大合唱となり、MEMEが観客と3本勝負。南口広場が盛り上がったライブとなった。(大泉洋一)



## 「わくわくステーション」11月のゲスト 調布市少年野球連盟会長林貞夫さん

大正15年、調布生まれの88歳。生涯現役の林さん。ご自身も野球好きの母親の影響で、3つ上の兄と共にキャッチボールをしたり、6大学野球を見に行ったりしていたのをきっかけに、野球人生を歩まれています。

調布といえばリトルリーグといわれた時代にはリトルリーグの指導に関わり、昭和55年以来、ずっと調布市少年野球連盟の会長をしていらっしやいます。グラウンドでの汗と実践を通じての技術の追求だけでなく“健全なる精神は健全なる身体に宿る”の言葉通り、精神面の指導に力をいれており、その一環として市が行う「多摩川クリーン作戦」や、「赤い羽根共同募金」などに指導者と選手が一体となって参加し奉仕活動をしています。

少年野球の子供たちが、どのように成長するのかを楽しみにしながら、ご自身は常に目標を持ち歳を重ねることを楽しんでいらっしやいます。

そんな、元気な林さんの現在の目標はお好きなゴルフで『エイジシュート』を達成することだそうです。

## 神代植物公園 11月の行事 第54回神代植物公園菊花大会

開園当初から続く当大会は54回を数えます。見事に仕立てられた菊が、期間中園内を彩ります。

・期間:10月29日(水)~11月24日(月・祝日)

・場所:植物会館展示室

及び特設展示場

・内容:三本仕立て、ダルマ作り、福助作り、懸崖仕立て等の鉢物、盆栽等多数展示

■問合先:神代植物公園 ☎042-483-2300

## 植物多様性センターからのお知らせ

◇月例講座 「Tokyoの紅葉スポットに見る  
もみじの違い」

紅葉して葉を落とす落葉樹と常緑樹の生活史の違いや、葉の役割について学びます。

・日時:11月23日(日) 13時30分~15時

・場所:植物多様性センター(情報館)

・参加費:無料

・定員:20名(定員になり次第締め切り)

・申し込み:電話または窓口にて

■問合先:植物多様性センター ☎042-485-1210



# 2014年11月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」

**調布 C A T C H** J:com 111chにて1日2回放送 (放送日時の変更あり)

月	火	水	木	金	土	日
8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:25 18:55	8:25 18:55

テレビ番組

1日  
①拓殖大学陸上部の早朝練習:  
市内にクラブハウスがあり、正月に行われる伝統の箱根駅伝で上位入賞を目指す拓殖大学陸上競技部の早朝練習に密着取材。  
岡田正裕監督や佐護啓輔主将にもその抱負を聞きました。



【拓大陸上競技部の早朝練習】

15日  
②調布駅伝の告知:  
来年1月25日に行われる調布市民駅伝競走大会の告知です。  
申込期限は11月20日(木)まで さあみんなで走りましょう!

16日  
①みんなの広場:  
調布には、市民が無料で使える場所があります。調布市文化会館  
たづくり11階にある「みんなの広場」をご紹介します。  
②神代植物園のばら:10月11日から26日まで神代植物公園で開催  
された「秋のバラフェスタ」。今回は「アメリカーナ」「パパ・メイアン」  
30日  
「クイーン・オブ・神代」など6品種を見て下さい。美しい!



【みんなの広場】

③登記などの無料相談:東京司法書士会調布支部では、毎月無料相談をしています。どのような事をしているのかご紹介いたします。皆様も是非気軽に相談してみてもは如何でしょうか?

ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎月第2週の金曜日、21時30分~45分) 調布 FM:83.8MHz  
HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに!

11月14日(金) 林 貞夫氏 調布市少年野球連盟会長 世界一になった調布リトルリーグから少年野球にかける林さんの思いと野球人生をお聞きします。

12月12日(金)のゲストは、浅田修平氏(深大寺にあるごちそうそば門前の店主)です。お楽しみに!

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp>

調布市民放送局

検索



~こんなご協力をいただいています~

機材等: (株)アークシステム、アツデン(株)、(株)StudioDU サーバー: 電気通信大学 撮影協力: (株)パルコ 調布店  
イラスト: 松浦素子 墨絵: 高橋弘子 (敬称略) その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます!

## 調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆喫茶サンマロー◆ジェイコムショップ
- ◆調布エフエム◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆喫茶店 いの
- ◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆みんなの広場◆天竜◆山口酒店◆野村証券調布支店
- ◆布多天神社◆クッキングハウス◆せんがわ劇場◆デンマーク INN 深大寺◆デンマーク INN 調布◆山田病院◆新鮮屋
- ◆調布市総合体育館◆セブンイレブン調布染地2丁目店◆多摩信用金庫調布北口支店◆ちょこカフェ◆教育会館
- ◆神代植物公園◆神代植物公園植物多様性センター◆ローソン調布布田五丁目店◆麵飯坊無双◆アジアンタイパイ

編集後記: 今月はカレンダーのいたずらで発効日が4日となり、のんびり編集がやれる筈だったが、結局はギリギリ。そんなこんな、しているうちに朝晩めっきり冷え込むようになって来て、いよいよ鍋の恋しい季節になりました。熱々の鍋を囲んで元気を取り戻しましょう。(えんこう)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。⇒ [catch@chofu-catch.sakura.ne.jp](mailto:catch@chofu-catch.sakura.ne.jp) [編集・発行]NPO 法人調布市民放送局  
〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター1気付